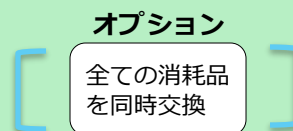
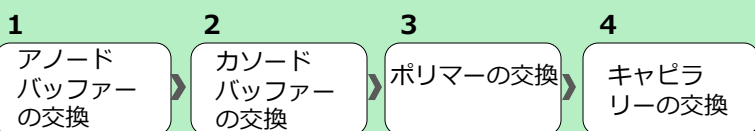
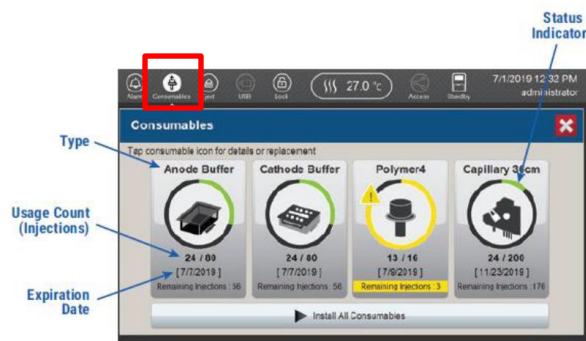


## 操作の概要



## 0. 準備

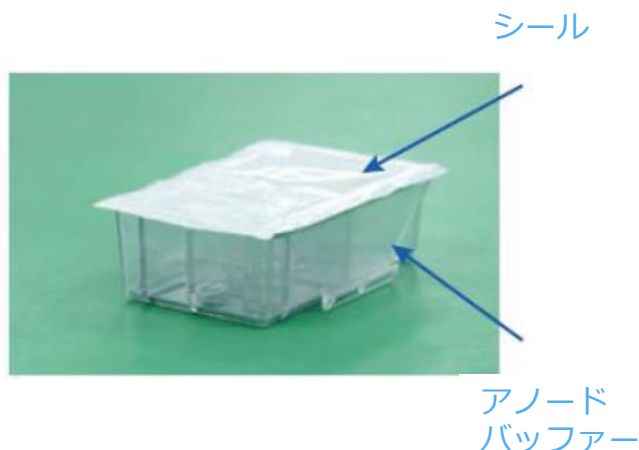
- 消耗品の使用期限はConsumablesをタップして確認できる。
- カソードバッファ交換には以下の消耗品が追加が必要。  
 \* CE2301 Spectrum Compact Cathode Septa Mat  
 CE2302 Spectrum Compact Cathode Retainer
- 作業の際にはラボグローブ等適切な装備を着用
- 日本語マニュアルのP30-45の内容に相当



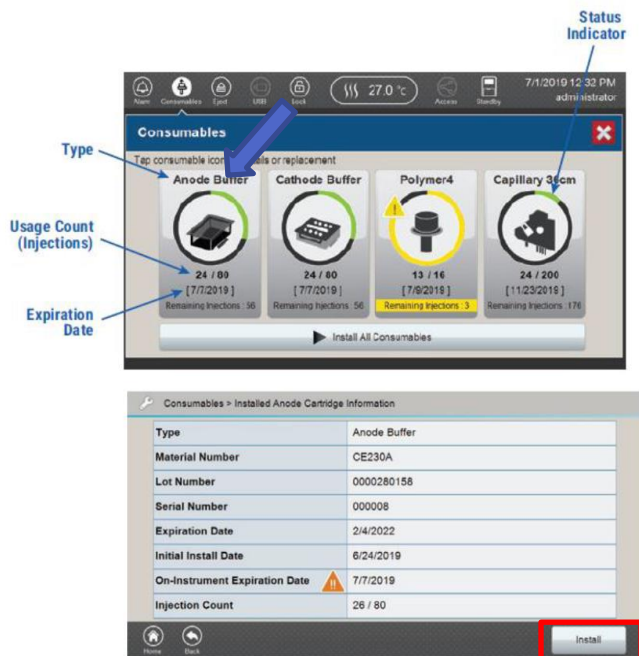
## 1. アノードバッファの交換

- アノードバッファを室温に戻す。
- アノードバッファのシールは剥がさない  
シールに水滴等付着している場合はキムワイブ等でふき取る

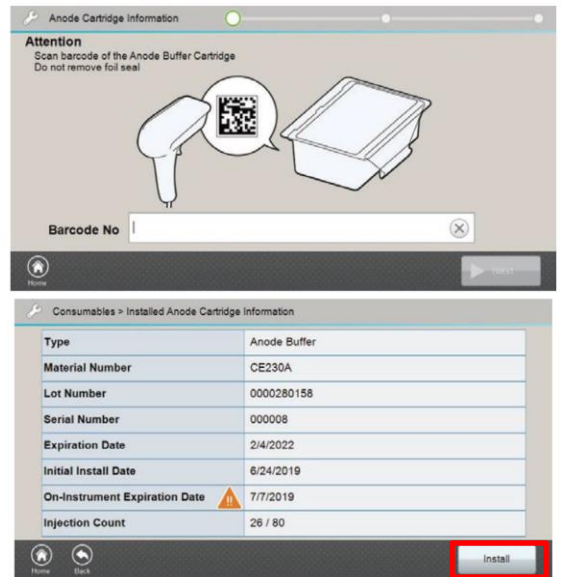
※装置への設置により、アノードバッファのみ、シールに穴が開きます



- Consumables→Anode Buffer→Installをタップする。

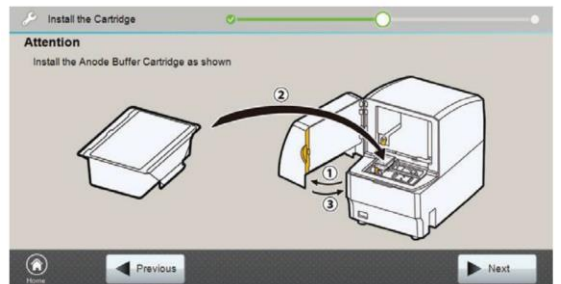


- バーコードリーダーでカートリッジを読み込む。

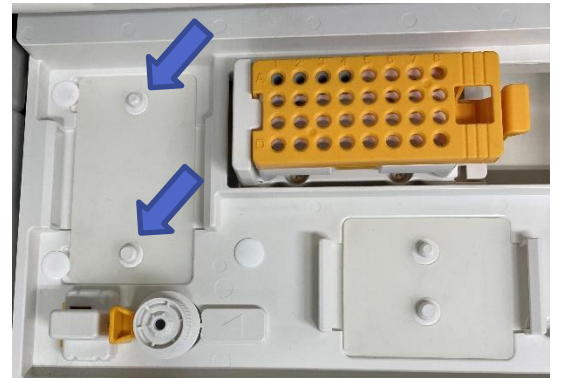


- Nextをタッチする。オートサンプラーが動き始める。

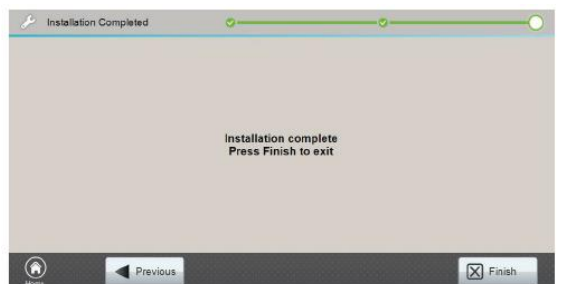
- オートサンプラーの動作が止まってから装置のドアを開き、画面上の図に従ってカートリッジを設置し、ドアを閉める。



- 本体側の突起とカートリッジ底面が合うように設置する。



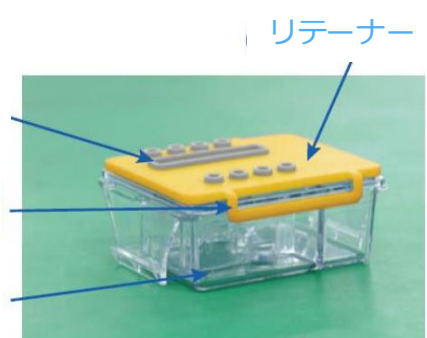
- Finishをタップしてインストールを完了させる



## 2. カソードバッファの交換

- カソードバッファを室温に戻す。
- カソードバッファのシールをはがしセプタマット (CE2301)、リテーナー (CE2302) を右図の様に取付ける。

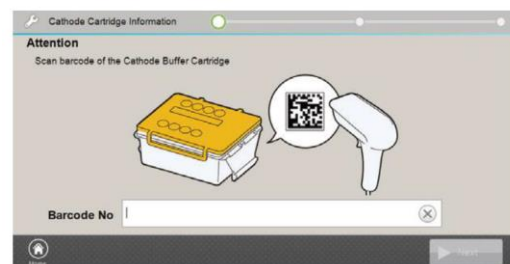
セプタマット  
リテーナーの端が適切に設置されていることを確認  
カソードバッファ



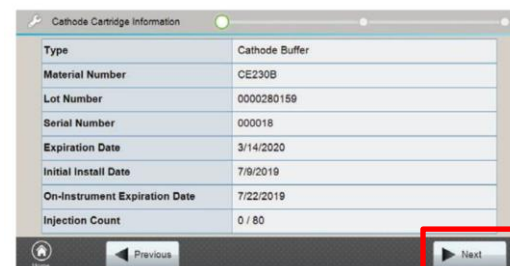
- Consumables→Cathode Buffer→Installをタップする。



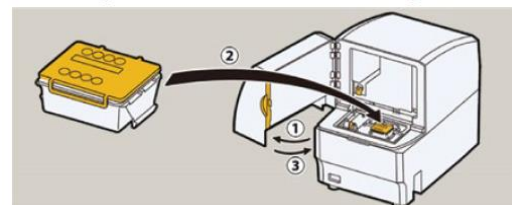
- バーコードリーダーでカートリッジを読み込む。



- Nextをタッチする。オートサンプラーが動き始める。



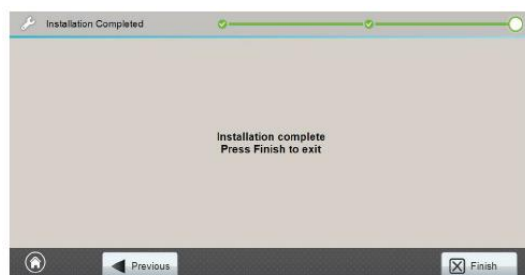
- オートサンプラーの動作が止まってから装置のドアを開き、画面上の図に従ってカートリッジを設置し、ドアを閉める。



- この際、機器の突起とバッファー底面が合うように設置

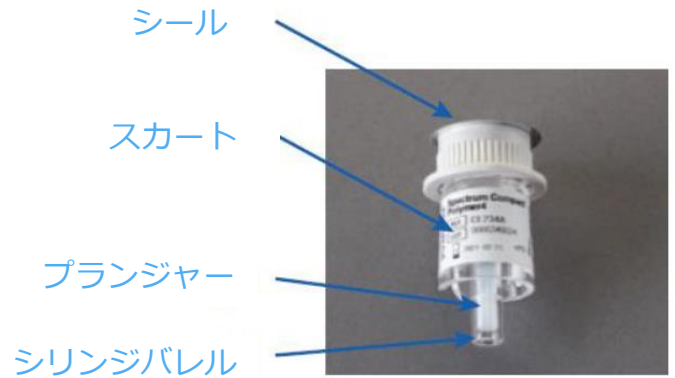


- Finishをタップしてインストールを完了させる

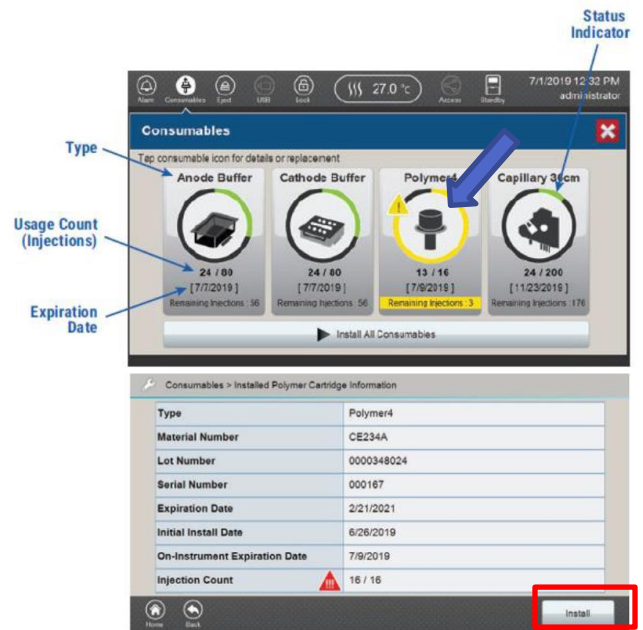


### 3. ポリマーの交換

- ポリマーを操作する際には**ポリマーのスカート部を持つこと**
- ポリマーカートリッジを振るなど内部に気泡を生じない様に取り扱いに注意
- ポリマーカートリッジに破損等ポリマー液の漏れが無い**か確認**



- Consumables→Polymer→Installをタップする。

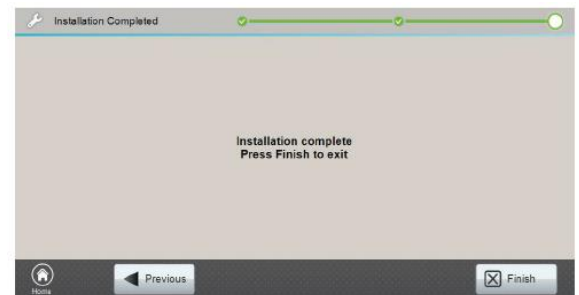
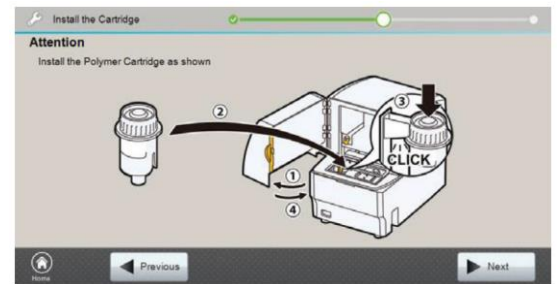


- バーコードリーダーで新しいポリマーを読み込む。



- Nextをタッチする。オートサンプラーが動き始める。

- ポリマーのシールをはがす
- オートサンプラーの動作が止まってから装置のドアを開き、画面上の図に従ってカートリッジを設置し、ドアを閉める。
- この際、ポリマーカートリッジの溝が機器側の突起と合うように設置する。
- Finishをタップしてインストールを完了させる

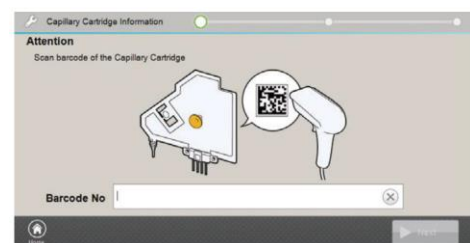


## 4. キャピラリーの交換

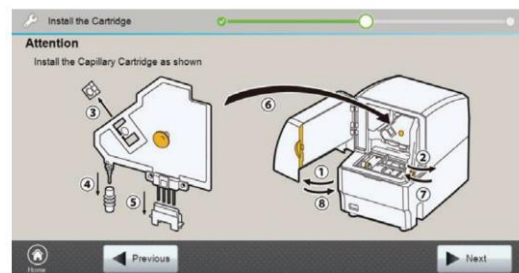
- Consumables→Capillary 36cm→Installをタップする。



- バーコードリーダーでカートリッジを読み込む。
- Nextをタッチする。オートサンプラーが動き始める。



- オートサンプラーの動作が止まってから装置のドアを開き、画面上の図に従ってカートリッジを設置する。
- **キャピラリーの設置に関しては以降の内容を参考**



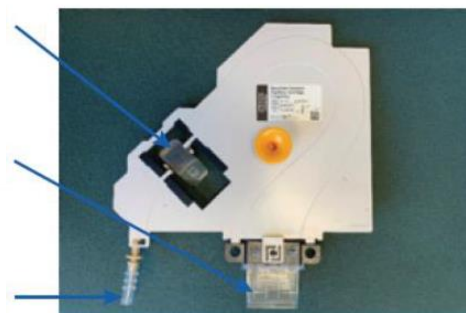
- キャピラリーカートリッジの右図の3種のカバーを全て外す

- これらのカバーはキャピラリーを取り外し保存する際に必要であるので、**廃棄しない** **検出ユニット保護カバー**

- キャピラリー破損を防ぐために、**キャピラリーまたは検出ユニットに力を加えない**

**カソード端保護カバー**

**アノード端保護カバー**



- ノブを反時計回りに180度回転させ、キャピラリーのオープンを開ける。

**レーザーの注意書き**

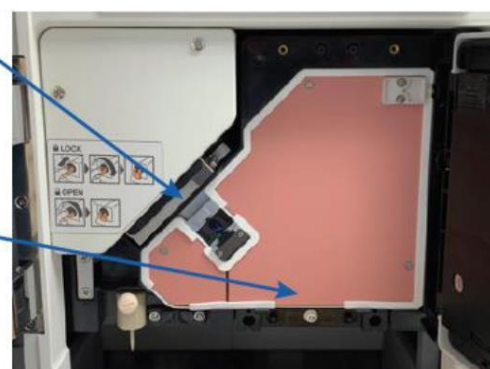
**キャピラリーオープンのノブ**



- キャピラリー設置部位（右図赤色部位）にキャピラリーを設置する。

**レーザー照射部位**

**キャピラリー設置部位**



- キャピラリー検出ユニットを本体に固定する。

### 位置決めタブ

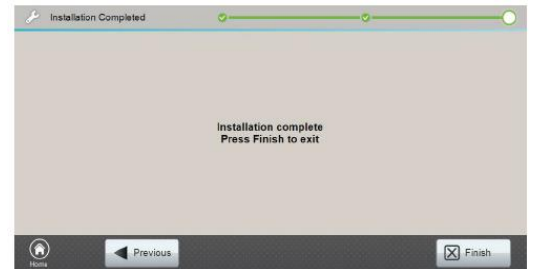
- 本体側の位置決めタブを引き、キャピラリー検出ユニットの端をわずかに押しての設置内部に設置する。設置完了したら位置決めタブを戻す。

- この際にキャピラリー検出ユニットの端（プラスチック部位）のみを触ること、触る際には必要以上に力を加えないことを注意。



- Finishをタップしてインストールを完了させる

- 引き続き、**Polymer fill**とこれに引き続き**Spatial Calibration**を実施する。Spatial Calibrationは日本語マニュアルP.50~を参考に、十数分程度かかります。このとき、Polymer Fillを行ってください。ポリマー未充填時は、Spatial Calibrationが正しくワークしません。



またラン前には、対応するSpectral Calibrationを行ってください。

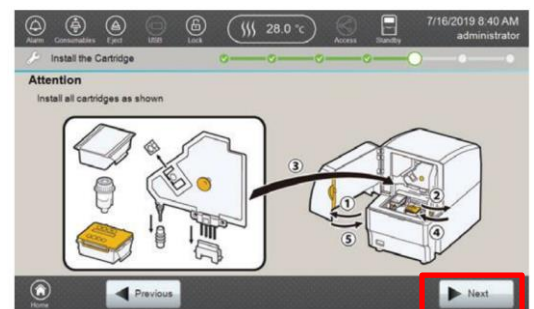
## オプション：全ての消耗品を同時交換

- Consumables→Install All Consumable's をタップする。



- Nextをタッチする。オートサンプラーが動き始める。

- オートサンプラーの動作が止まるのを待ち、装置のドアを開く。画面上の図に従ってカートリッジ等を設置する。設置の方法は上記の各消耗品の交換方法を参考とする。



日本語 Web site : [www.promega.jp](http://www.promega.jp)

テクニカルサービス ● Tel. 03-3669-7980 ● E-mail: [prometec.jp@promega.com](mailto:prometec.jp@promega.com)

# プロメガ株式会社

本社 〒103-0001  
東京都中央区日本橋小伝馬町1-5 PMO日本橋江戸通  
Tel. 03-3669-7981

大阪事務所 〒541-0051  
大阪市中央区備後町4-1-3 御堂筋三井ビルディング  
Tel. 06-6202-4581

\*製品の仕様、価格については2023年9月現在のものであり予告なしに変更することがあります。

販売店：